

山口新聞

平成 24 年 7 月 20 日 (金)

NO. 15

農地・水・環境

守ろう地域の手に

15

る。

しかしながら、当地区も高齢化や後継者不足などで、荒廃が予想される農地において耕作者の確保を図っている。

自治会や婦人会、子ども会などと一緒に、地域の景観美化活動にも取り組んでいる。

これらの活動も今年で4年目を迎えるが、まずは活動を着実に継続していくことに傾注していく。

天神原保全会 (岩国市) 地域の絆で守ろう農地！

天神原地区は岩国市由宇町の西部に位置し、由宇川を水源とする平坦な水田地帯である。

十数年前までは岩国レンコンの栽培が盛んであったが、近年は米とトマトの栽培が行われている。特にト

マトは「由宇トマト」としてブランド化され、地区内の活性化にもつながっている。などが連携しながら、水路



いく。そして地域全体の活動を通じ、地域の絆を深め、次世代に良好な環境と優良農地を引き継いでいきたい。

(事務局長、石原真)

＝金曜日掲載＝

【メモ】代表＝内河渡▽会員＝農家31戸、横道自治会、横道婦人会、由宇子ども会▽設立＝2009年6月16日▽事務局＝岩国市由宇町3390、石原☎0827・633・2086

①花いっぱい運動担当の皆さん②農家・非農家が連携して水路、道路の草刈り作業